



平成 21 年 10 月 27 日

各 位

会社名 株式会社ベネフィット・ワン  
代表者名 代表取締役社長 白石 徳生  
(コード番号 2412 東証第二部)  
問合わせ先 常務取締役コーポレートセンター部門長  
兼経営管理部長 小山茂和  
(TEL. 03-4360-3159)  
当社の親会社 株式会社パソナグループ  
代表者名 代表取締役グループ代表兼社長 南部靖之  
(コード番号: 2168 東証第一部)

**平成 22 年 3 月期 (第 2 四半期・通期)業績予想の修正(連結・個別)に関するお知らせ**

当社は、平成 21 年 10 月 27 日開催の取締役会において、以下の通り、最近の業績の動向等を踏まえ、本年 5 月 8 日に公表しました平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の第 2 四半期(中間期)および通期の連結並びに個別の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

1) 連結

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	7,598	458	460	261	1,192.76
今回修正予想(B)	6,758	710	714	472	2,155.62
増減額(B-A)	-840	+252	+254	+211	-
増減率(%)	-11.1%	+55.0%	+55.2%	+80.8%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	7,479	795	797	445	2,048.98

## 2)個別

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	7,195	498	507	292	1,335.73
今回修正予想(B)	6,356	699	710	481	2,198.21
増減額(B-A)	-839	+201	+203	+189	-
増減率(%)	-11.7%	+40.4%	+40.0%	+64.7%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6,789	831	846	468	2,156.69

## 2. 第2四半期(中間期)業績予想修正の理由

## 1) 連結第2四半期(中間期)業績予想

売上高につきましては、拡大見込のヘルスケア事業が受診率の伸び悩み、受診後の結果回収の遅れにより上期売上寄与が少なかったこと、加えてインセンティブ事業や物販等が総じて弱含みで推移したため、前回予想を下回る見込みとなりました。

他方、収益面は、人員の抑制や経費削減により原価・販管費を抑え、営業利益、経常利益、中間純利益ともに予想を上回る見込みになりました。

## 2) 個別第2四半期(中間期)業績予想

(株)ベネフィットワン・パートナーズ、(株)グローバルヘルスケアの子会社を全て本年7月1日付けで合併したことにより、以後は連結業績と概ね同じで、売上高が総じて弱含みで推移した半面、収益面で経費の圧縮などに伴い、営業利益、経常利益、中間純利益ともに予想を上回る見込みとなり、上方修正を行うものであります。

## 3. 平成22年3月期通期業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

## 1)連結

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	16,145	2,431	2,500	1,471	6,716.98
今回修正予想(B)	15,000	2,431	2,500	1,510	6,892.69
増減額(B-A)	-1,145	0	0	+39	-
増減率(%)	-7.1%	-	-	+2.7%	-
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	14,726	2,334	2,398	1,301	5,973.57

## 2)個別

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	15,742	2,472	2,547	1,502	6,859.95
今回修正予想(B)	14,597	2,420	2,495	1,519	6,935.26
増減額(B-A)	-1,145	-52	-52	+17	-
増減率(%)	-7.3%	-2.1%	-2.0%	+1.1%	-
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	13,377	2,265	2,363	1,258	5,778.51

## 4. 通期業績予想修正の理由

## 1) 連結通期業績予想

連結通期業績につきましては、第2四半期(中間期)の業績予想を受け、売上高15,000百万円(前回予想比1,145百万円減、前期比274百万円増)と増収ピッチは鈍化するものの、収益面は下期においても経費の圧縮に積極的に取り組むことにより、前回予想通りの収益を確保する見通しであります。

## 2) 個別通期業績予想

個別通期業績につきましては、連結予想と同様に、第2四半期(中間期)の業績予想を受けて、修正を行うものであります。

連結業績予想において収益横這いにも拘らず、個別予想が若干低下しますが、これは主として、(株)ベネフィットワン・パートナーズ、(株)グローバルヘルスケアの子会社を今年7月1日付けで合併し、合併前の子会社収益が計画を若干上回った反面、合併後、若干低下したためであります。

上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上